

2月も半ばになりました。今年の国試も終わりましたね。いやはや、私が受けたのはもう30年以上前、記憶がかなりあいまいです。高校受験の問題の方がくっきり覚えていますね。そっちは40年以上前か…。競争試験じゃないのですから、みんな合格だといいいですね。

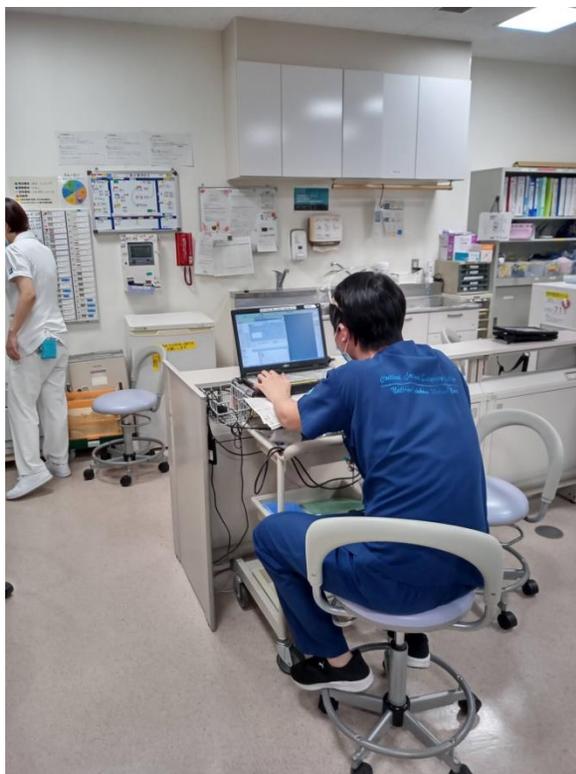
さて、当院の初期研修医は何名か大学病院からたすき掛け（大学と当院と1年ずつ）で来てくれている先生がいます。

今年も山梨大学から1名来てくれています（写真参照）、現在は救急科で研修中です。

これまで来てくれた先生も山梨出身だったので、違う環境を求めているのかもしれませんが。

大学での研修は、やはり市中病院では得られないものがあると思っています。アカデミックマインドというか、科学者としての気持ちを忘れないことは、私たちには大事だと思っています。両方の病院を経験できるたすき掛けはその意味で良いとこどりかもしれません。

病院名から港横浜のイメージを持ってやってくると、山梨大学付近とさして変わらない風景が広がる東俣野ではありますが、こちらでの経験を生かして2年目研修を充実させて欲しいと思います。



日々の指示をだすのも大切です。病院は医師の指示で物事が動きますので、間違いは許されません。

でも、下積み生活感でますよね。

（30年経っても指示簿は書くんですよ。）